

日本写真測量学会平成 26 年度秋季学術講演会 プログラム

開催日時：平成26年11月20日（木） 9時40分～18時30分
 17時30分～18時30分 特別講演「南海トラフ巨大地震への備え－レジリエントな社会システムの構築に向けて－」白木 渡 教授（香川大学工学部）
 19時00分～21時00分 懇親会 会場：「高松東急イン」 参加費：5,000円（学生 4,000円）
 11月21日（金） 9時30分～16時45分
 11月22日（土） 巡検 8時50分集合 9時出発 巡検コース：高松東急イン－屋島－（昼食）－栗林公園－高松城－高松駅にて解散（15時30分～16時予定）
 巡検参加費：3,500円（バス代，昼食，入場料込）

開催場所：サンポートホール高松
 〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1
 電話：087-825-5000 FAX：087-825-5040 HP：http://www.sunport-hall.jp/
 会場：ホール棟 5階54会議室 6階61会議室（講演会場） 6階61会議室（展示会場）
 学会参加費（論文集代含む）：会員 5,000円，非会員 7,000円，学生 3,500円（会員・非会員共）

第1日目 11月20日（木）

9：40-9：55

開会のあいさつ 会長 近津 博文

第1会場（54会議室）			第2会場（61会議室）		
セッションA	UAV	司会 村木広和（イメージワン）	セッションD	GIS	司会 佐藤俊明（バスコ）
9：55-10：15	A-1	小型 UAV を用いた DEM の精度検証 ○小阪卓也・徳永光晴（金沢工業大学）	9：55-10：15	D-1	神戸・北野界隈における地域景観分析 ○仲谷恭平・吉川 真・田中一成（大阪工業大学）
10：15-10：35	A-2	UAV 搭載型小型軽量 HS 画像取得系の開発 ○宇都有昭・関 晴之・齋藤元也（東京工業大学）・その他1名	10：15-10：35	D-2	ソーシャルメディアを用いた駅空間構造の把握 ○三井佑真・吉川 真・田中一成（大阪工業大学）
10：35-10：55	A-3	小麦圃場における複数時期の UAV 撮影画像による植物高抽出精度の検証 ○鎌形哲稔・前田佳子（国際航業）・小川健太（酪農学園大学）・その他2名	10：35-10：55	D-3	ソーシャルメディアを活用した中心市街地における緑景観の分析 ○村野大智・吉川 真・田中一成（大阪工業大学）
10：55-11：15	A-4	ブータン伝統住居実測調査での UAV の利用について ○川崎英明（東京都）・安齋翔次郎・中島崇宏（千葉工業大学）・その他2名	10：55-11：15	D-4	タブレット版 GIS を活用した写真測量のための現地調査ツールの開発 ○鎗田俊輔・大泉純也・嶋野雄一（国際航業）
11：15-11：35	A-5	UAV による西之島の撮影と DEM、オルソモザイクの作成 ○神谷 泉・飛田幹男・中埜貴元（国土地理院）・その他3名	11：15-11：35	D-5	地理情報システムを用いた高知県におけるクリーニングクロップの潜在的収穫量の推定 ○松岡真如・藤原 拓（高知大学）・永禮英明（岡山大学）

11：35-12：30

昼 食

12：30-13：35

バンダーフォーラム 司会 中西芳彦（国際航業）

1. (株)バスコ「SAR 衛星画像を中心とした商材・キャンペーンのご案内」/2. (株)オーピーティー「3D レーザースキャナーと写真計測ソフトウェア」/3. Exelis VIS (株)「ALOS-2 など最新衛星画像対応リモセンパッケージのご紹介」/4. リーグルジャパン(株)「RIEGL レーザースキャナー最新情報 INTERGEO2014 レポート」/5. ライカジオシステムズ(株)「ライカの UAV による利活用」/6. 日本インターグラフ(株)「ERDAS IMAGINE 2015 新機能紹介」/7. 朝日航洋(株)「無人浅海底観測システム「せんかい」のご紹介」/8. 日本スペースイメージング(株)「高頻度撮影が実現する SkySat 衛星のご紹介」/9. アジア航測(株)「アジア航測のセンシング技術」/10. (株)インフォサーブ「3D 都市モデル作成ソフトウェアのご紹介」/11. 国際航業(株)「国際航業の MMS による取り組み」/12. (株)イメージワン「小型無人飛行機の利用と応用事例」/13. (一財)リモート・センシング技術センター「ALOS-2、FORMOSAT-2、AW3D について」

13：35-13：40

休 憩

セッションB		画像処理	司会 新名恭仁 (西日本旅客鉄道)	セッションE		災害	司会 赤塚 慎(山梨県富士山科学研究所)
13:40-14:00	B-1	マルチバンドプロジェクタの構築と写真測量への応用 ○入江大輔・平井経太・堀内隆彦(千葉大学)・その他2名		13:40-14:00	E-1	広島市激甚土砂災害前後の地形日変動 ○荒木春視(環境地質研究室)・村井俊治(日本測量協会)	
14:00-14:20	B-2	予測モデルの導入を考慮した人物抽出モデルのパラメータ推定に関する検討 ○中西 航・布施孝志・石川智行(東京大学)		14:00-14:20	E-2	広島市豪雨災害における被災状況の把握 ○近藤弘崇・高岸 且・小西正剛(パスコ)	
14:20-14:40	B-3	空中写真からの家屋抽出に関する研究 ○横田宏行・杉山史典(朝日航洋)・齋藤俊太(慶應大学)・その他1名		14:20-14:40	E-3	平成26年8月豪雨による広島土砂災害への航空機 SAR の適用 ○沼田洋一・金田真一・服部聡子(アジア航測)・その他3名	
14:40-15:00	B-4	高分解能衛星画像の土地被覆分類における境界明確化 ○細村 宰(東京電機大学)		14:40-15:00	E-4	ため池ハザードマップ整備の課題と考察 ○下境敏広・好川秀彦(パスコ)・松井 剛(丸亀市)	
15:00-15:20	B-5	マルチスケール画像領域分割手法における評価基準の検討 ○坂元光輝・朱 林・浦本洋市(パスコ)		15:00-15:20	E-5	災害対応アーカイブ空中写真からの三次元情報抽出について ○鈴木英夫(朝日航洋)・清水武志(土木研究所)	
15:20-15:30				休 憩			
セッションC		レーザ測量	司会 垣内 力(朝日航洋)	セッションF		リモートセンシング(分類)	司会 鎌形哲稔(国際航業)
15:30-15:50	C-1	森林構造把握のためのライダー観測による三次元点群データ取得に関する研究 ○植田文士・梶原康司・本多嘉明(千葉大学)		15:30-15:50	F-1	TerraSAR-X データを用いた既取得教師データによる作物作物の分類 ○藺部 礼・谷 宏(北海道大学)・鳥村秀樹(パスコ)・その他3名	
15:50-16:10	C-2	LiDAR データとパノラマ写真を併用した林床特性の評価に関する研究-単木抽出および林冠ギャップの抽出精度向上- ○木村恵輔・後藤真太郎(立正大学)・平 春(国立環境研究所)		15:50-16:10	F-2	AVNIR2画像解析における表面形状データの要求精度 ○杉野恭平・高木方隆(高知工科大学)	
16:10-16:30	C-3	波形記録式航空レーザスキャナを用いた地盤抽出に関する取り組みについて ○中野一也(朝日航洋/東京電機大学)・近津博文(東京電機大学)		16:10-16:30	F-3	Landsat データを用いた中国内モンゴル自治区呼倫貝爾(Hulunbuir)草原の状態評価 ○岡本勝男(農業環境技術研究所)・乌云娜(大連民族学院)	
16:30-16:50	C-4	航空レーザ反射強度データと地表土壌水分率及び地形分類との関係 ○中埜貴元・神谷 泉(国土地理院)・小荒井 衛(国土交通大学校)		16:30-16:50	F-4	HISUI シミュレーションデータによる農業・環境分野を対象とした実用化技術の事前実証 ○小田川信哉・有安恵美子(アジア航測)・武田知己(宇宙システム開発利用推進機構)・その他1名	
16:50-17:10	C-5	航空レーザ計測のスキャン角が森林解析に及ぼす影響評価 ○大野勝正・伊藤史彦(アジア航測)		16:50-17:10	F-5	EO-1/Hyperion と ALOS/PALSAR を利用した複合解析による土地被覆分類の試行結果について ○山本 彩・古田竜一・小泉英祐(リモート・センシング技術センター)	
17:10-17:30				休 憩			
17:30-18:30		特別講演	司会 望月貴一郎(パスコ)				
		題目「南海トラフ巨大地震への備え-レジリエントな社会システムの構築に向けて-」					
		講師 白木 渡 教授(香川大学工学部)					
18:30-19:00				移 動			
19:00-21:00		懇親会 会場:「高松東急イン」 会費:5,000円(学生 4,000円)					

第2日目 11月21日(金)

第1会場 (54会議室)			第2会場 (61会議室)		
セッションG	画像計測	司会 中西 航 (東京大学)	セッションK	リモートセンシング (アルゴリズム)	司会 松岡真知 (高知大学)
9:30-9:50	G-1	連続距離画像の統合・調整手法に関する研究 ○永良慶太・布施孝志 (東京大学)	9:30-9:50	K-1	MODIS 期間合成画像の空間精度の評価 ○長谷川大輔・浅沼市男・原 慶太郎 (東京情報大学)・その他2名
9:50-10:10	G-2	連続写真を用いたカメラの自己位置推定の精度向上に関する基礎的研究 ○安齋翔次郎(千葉工業大学)・川崎英明(東京都)・岡本良夫(千葉工業大学)・その他1名	9:50-10:10	K-2	ミクセル解析を目的とした Landsat 画像と MODIS 画像の位置合わせにおける要求精度 ○高橋勇太・高木方隆 (高知工科大学)
10:10-10:30	G-3	連続写真における外部標定要素の計算手法の改良とその性能評価 ○内田達也・安齋翔次郎 (千葉工業大学)・川崎英明 (東京都)・その他3名	10:10-10:30	K-3	熱赤外リモートセンシングを活用した東京における地表面温度の解析 ○平野勇二郎・一ノ瀬俊明 (国立環境研究所)
10:30-10:50	G-4	SfM ソフトウェアの三次元測定精度の検証 ○弓場憲生 (広島県立総合技術研究所)・川村健介 (広島大学)	10:30-10:50	K-4	ひまわり8号に搭載される AHI の熱赤外帯域の特性と表面温度推定式 ○森山雅雄 (長崎大学)
10:50-11:10	G-5	高感度カメラを用いた暗所における SfM の試み ○佐藤俊明 (パスコ)・松岡昌志 (東京工業大学)・橘 菊生 (パスコ)	10:50-11:10	K-5	MTSAT データを用いた暑さ指数推定手法の検討 ○赤塚 慎(山梨県富士山科学研究所)・大吉 慶(宇宙航空研究開発機構)・竹内 渉(東京大学)
11:10-11:20	休 憩				
セッションH	測位	司会 神谷 泉 (国土地理院)	セッションL	可視化	司会 高木方隆 (高知工科大学)
11:20-11:40	H-1	複数衛星系による測位信号を用いた誤差電波検知手法に関する研究 ○池田隆博・佐田達典 (日本大学)	11:20-11:40	L-1	空間情報技術を用いた高松の変遷把握 ○高橋良尚・吉川 真・田中一成 (大阪工業大学)
11:40-12:00	H-2	カルマンフィルタを利用した間歇停止慣性測量 ○中島崇宏(千葉工業大学)・川崎英明(東京都)・岡本良夫(千葉工業大学)・その他1名	11:40-12:00	L-2	奈良における絵図を用いた景観把握 ○中司涼介・吉川 真・田中一成 (大阪工業大学)
12:00-12:20	H-3	南海トラフ地震の予測、その根拠と課題 ○荒木春規 (環境地質研究室)・村井俊治 (日本測量協会)	12:00-12:20	L-3	中心市街地における夜間景観のモデル化 ○櫻木俊輔・吉川 真・田中一成 (大阪工業大学)
12:20-12:40	H-4	天空監視システムの開発および提案 ○村井俊治 (発明家)	12:20-12:40	L-4	航空写真と航空レーザによる景観ポリゴンモデル ○都竹正志・千田良道・河村倫明 (中日本航空)
12:40-13:40	昼 食				
セッションI	MMS (1)	司会 高橋元気 (国際航業)	セッションM	リモートセンシング (植生)	司会 森山雅雄 (長崎大学)
13:40-14:00	I-1	移動計測車両による長距離レーザ計測の精度検証 ○相本敬志・鈴木 清・白石宗一郎 (朝日航洋)・その他2名	13:40-14:00	M-1	衛星観測幾何による陸上植生の二方向性反射率シミュレーションに関する研究 ○浜田京子・梶原康司・本多嘉明 (千葉大学)・その他1名
14:00-14:20	I-2	路面性状調査における MMS 点群データの利用 ○本間雄一・井久保昌博・辻 求 (アジア航測)・その他1名	14:00-14:20	M-2	空中写真 DSM を用いた相対幹距比 (SR) 推定手法の開発 ○宇野野草太・宮坂 聡・中村勇貴 (中日本航空)・その他1名
14:20-14:40	I-3	淀川流域における、MMS レーザ点群を用いた大縮尺地形図作成の実証 ○名草一成・西村大助 (国際航業)・家郷佳一 (国土交通省)	14:20-14:40	M-3	衛星データを用いた日本の森林地上バイオマスマップの作成 ○平 春・林 真智・三枝信子 (国立環境研究所)・その他1名
14:40-15:00	I-4	BoxCox 変換を用いた MMS レーザ反射強度による泥濘部の抽出 ○白井正孝・鈴木裕三 (朝日航洋)	14:40-15:00	M-4	Terra/MODIS データを利用した落葉林の開葉日の判定-判定結果に基づく開葉モデルの作成- ○粟屋善雄 (岐阜大学)
15:00-15:10	休 憩				
セッションJ	MMS (2)	司会 鈴木英夫 (朝日航洋)	セッションN	写真測量	司会 織田和夫 (アジア航測)
15:10-15:30	J-1	移動計測車両による3次元道路縁データの抽出 ○本間亮平・池田辰也・織田和夫 (アジア航測)	15:10-15:30	N-1	近接デジタル写真測量におけるモバイルカメラの精度評価 ○小高明彦・高橋洋二 (東京電機大学)
15:30-15:50	J-2	車載レーザ点群の反射強度情報を用いた道路標示の自動図化の検討 ○高橋元気・武田浩志・小田三千夫 (国際航業)	15:30-15:50	N-2	変形の大きな画像間におけるステレオマッチング性能の改善手法に関する研究 ○浦本洋市・坂元光輝・佐藤俊明 (パスコ)
15:50-16:10	J-3	レーザ測量データの利活用による道路維持管理業務の効率化の検討 ○住田英二(アジア航測)・小川喜睦(国土交通省)・小野田 敏(アジア航測)・その他3名	15:50-16:10	N-3	写真地図の画像歪みの定量化に関する基礎的検討について ○三浦博之 (朝日航洋)・近津博文 (東京電機大学)
16:10-16:30	J-4	単眼ステレオ方式による鉄道の建築限界支障判定システムの開発 ○新名恭仁・桶谷栄一・松本亮介 (西日本旅客鉄道)・その他2名	16:10-16:30	N-4	高解像度衛星による航空カメラ用テストフィールドの対空標識判読 ○垣内 力(朝日航洋)・田中邦一(テストフィールド委員会)・國井洋一(東京農業大学)・その他4名
16:30-16:45	閉会のあいさつ 副会長 長 幸平				

サンポートホール高松のご案内



開催場所：サンポートホール高松
〒760-0019
高松市サンポート 2-1
電話：087-825-5000
FAX：087-825-5040
Eメール：info@sunport-hall.jp
Website：http://www.sunport-hall.jp/

アクセス：JR高松駅から徒歩3分
高松空港からリムジンバスでJR高松駅行き約45分